内視鏡下筋層切開術の施設基準に係る届出書添付書類

1 標榜診療科(施設基準に係る標榜科名を記入すること。)				
				科
2 当該保険医療機関における当該手術の実施症例数				例
3 常勤の医師				
常勤医師の氏名		診療科名		
4 消化器内科又は消化器外科について5年以上の経験を有し、内視鏡的食道粘膜切開術(早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術に限る。)について20例以上の経験を有する常勤の医師。 なお、当該医師は、当該手術について15例(このうち5例は術者として実施しているものに限る)以上の経験も併せて有していること。				
			経験症例数	
常勤医師の氏名	診療科名	経験 年数	早期悪性腫瘍 粘膜下層 剥離術	当該手術 (術者として)
			例	例(例)
			例	例(例)
5 常勤の麻酔科標榜医の氏名				
6 緊急手術が可能な体制				(有・無)

[記載上の注意]

- 1 「2」及び「4」については、当該手術症例一覧(実施年月日、手術名、患者の性別、 年齢、主病名)を別添2の様式52により添付すること。
- 2 「3」及び「4」の医師の氏名、勤務の態様及び勤務時間について、別添2の様式4を 添付すること。
- 3 「5」について、麻酔科標榜許可書の写しを添付すること。
- 4 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。